

模範解答

ファイナンシャル・プランニング技能検定 1級実技試験（資産設計提案業務）

2018年9月9日実施

厚生労働大臣指定試験機関

特定非営利活動法人(NPO法人)

日本ファイナンシャル・プランナーズ協会

各科目の配点は、特に記載のない限り、公表しておりませんのでご了承ください。配点に関するお問い合わせには、お答えできません。

- 問 1 2
問 2 1
問 3 110,000(円)
問 4 475.2(m²)
問 5 (ア)354(万円) (イ)21(万円) (ウ)1,500(万円)
問 6 (ア)× (イ)× (ウ) (エ)×
問 7 2
問 8 3
問 9 2
問 10 4

問 11 1

問 12 (下記解答例だけでなく、総合的観点から採点を行います。)

<例> 「金融商品販売法において保護の対象とされるのは、金融商品販売の相手方である個人および事業者である。同法が適用されるのは、金融商品販売業者が、元本欠損または当初元本を上回る損失を生ずるおそれの有無とその原因等の重要事項の説明義務に違反した場合、不確実な事項について断定的な判断等を提供した場合である。金融商品販売業者は、それらの違反によって顧客に発生した損害を賠償する責任を負うものとされている。なお、重要事項の説明がなかったこと等は原告が立証しなければならないが、そのことによって損害が発生した事実と、元本欠損額が当該顧客に生じた損害の額であることが推定されることにより、原告の立証負担の軽減が図られている。」(305字)

- 問 13 (ア)× (イ) (ウ)× (エ)
問 14 (ア) (イ)× (ウ) (エ)×
問 15 (ア)3 (イ)5 (ウ)9
問 16 (ア)2 (イ)5
問 17 1
問 18 3
問 19 (ア)1 (イ)6 (ウ)8
問 20 1